

WE THREE KINGS ARE!!

多田誠司 alto sax
井上智 guitar
中村健吾 contrabass

2017 03月05日(日)

開場 14:30
開演 15:00~

(2ステージ 入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC 3500 円 + 2drinks order

CAFE BEULMANS

お問い合わせ: info.cafebeulmans@gmail.com

TEL: 03-3484-0047

世田谷区成城6-16-5 カロザ成城2F

イベント日以外 営業時間

cafe time 15:00 -

bar time 19:00 -

火曜日・日曜日定休 イベント日以外

メールでのご予約の場合、必ず当日ご連絡がとれる電話番号をご記載ください。



多田誠司

1960年、香川県高松市生まれ。香川大学付属高松中学、高松高校を通じて吹奏楽部でFluteおよび指揮者を担当する。岡山大学入学と同時にJAZZ研究会に入部。20才の時AltoSaxに転向する。大学卒業後、1988年上京。都内ライブハウスで活動を開始する。1994年10月にはドラマの猪俣猛氏の『Japan Just Jazz All Stars』の一員として国際交流金主催のメキシコ公演に参加、大成功を収める。1996年3月には大西順子(P)QUI NTETの一員としてBLUENOTE東京・福岡・大阪の3週間にわたるツアーに参加。Marcus Belgrave(Tp), Rodney Whitaker(B)らと共演し交流を深める。また1997年5月にもJAZZWORKSHOPの一員として二年連続でBLUENOTE公演に参加。さらに高い評価を得る。1997年6月、待望の初リーダー作『THE GIG』を東芝EMIより発売。SWINGJOURNAL誌主催、97年度「日本ジャズ賞」部門で第三位に入るなど、各方面より絶賛される。98年4月には来日中のBranfordMarsalisがこのアルバムを絶賛し、BLUENOTE東京にて共演するチャンスにも恵まれた。また世界的トランペッター日野皓正に認められ1999年から2009年まで彼のグループにレギュラーメンバーとして参加。2005,2009年には佐藤允彦SAIFAの一員として欧州ツアーに参加するなど海外でも数多く活動する。現在リーダーバンドとしてOakly, Taurus, PhoneBone, スガタイローとのデュオ、松本晋とのデュオ、等。



井上智

ギタリスト/コンポーザー 1989年にニューヨークに渡り、リーダーやサイドマンとしてジャズ・シーンで活躍。ジュニア・マンズ、フランク・フォスター、パリー・ハリス、ジミー・ヒース、ジェイムス・ムーディー、ロン・カーター、穂吉敏子、スライド・ハンブトン、ベニー・グリーン等多くのトップ・ミュージシャンとのツアーを経験。ジャズクラブの老舗ヴィレッジ・ヴァンガードの70周年記念にはジム・ホールと井上のデュオが出演。リーダー・アルバムはボニーキャニオンやホワッツ・ニューより8枚を発表。演奏活動の傍ら、1994年からニュースクール大学ジャズ科で「スタンダード・アンサンブル」や「理論と実践」の講師を務めた。2010年4月に21年のニューヨーク滞在にピリオドを打ち帰国。



中村健吾

大阪市出身、1991年、パークリー音楽大学卒業後、ニューヨークへ移る。1997年、ウイントン・マルサリスが音楽監督を務めるリンカーンセンター・ジャズ・オーケストラに参加。マルサリス・カルテットのメンバーとして、クリントン前大統領主催のプレジデント・サミットで演奏する。1998年、サイラス・チェスナット・トリオに加入。2000年、渡辺貞夫カルテットツアーに参加。2001年、小曾根真プロデュースのデビューアルバム『Divine』(Verve)を発表、現在までに6枚のリーダー作をリリース。グラミー賞にノミネートされたマルサリスのアルバム『Live at the House of Tribes』(Blue Note)では、クインテットのメンバーとしてライブレコーディングに参加。小曾根真率いるピックバンド『No Name Horses』のメンバー。2012年10月、7枚目のアルバム『Songs in My Life Time』(55 Records)をリリース。

<http://www.kengonakamura.com>